

(1) ワクチン接種の取組の現状

新型コロナウイルス感染症対策等地方連携体制

総務省 新型コロナウイルス感染症対策等地方連携推進本部

本部長：総務大臣

本部長代理：総務副大臣、総務大臣政務官

副本部長：総務事務次官、消防庁長官、自治財政局長、
地方連携総括官

本部長員：自治行政局長、自治税務局長、地域力創造審議官、
大臣官房長、官房総括審議官、消防庁次長、
官房審議官(財政制度、財務担当)

幹事：地域政策課長、地域振興室長、過疎対策室長
財政課長、財政課参事官、調整課長、地方債課長、
財務調査課長、税務局企画課長、消防庁総務課長

総務省リエゾン：60名程度

事務局：新型コロナウイルス感染症対策等地方連携推進室(自治行政局)

室長：地方連携総括官

室長代理：地域政策課長(併)、地域振興室長(併)、過疎対策室長(併)、
調整課長(併)、地方債課長(併)、財務調査課長(併)、応援派遣室長(併)

室員：地域政策課職員(併)＋専任職員

・ワクチン接種に向けた支援
・その他感染症対策等のための
連携・調整

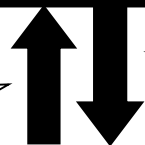


自治体の取組状況や課題を
丁寧に聴取・把握

都道府県
政令市
市区町村

全国知事会
全国市長会
全国町村会

ワクチン接種や感染症対策等に関する
最新の情報を提供



自治体の取組状況や課題を
フィードバック

厚生労働省等の関係府省

※令和3年4月27日に立ち上げた
新型コロナワクチン接種地方支援本部
を令和3年7月1日に改組

○ 新型コロナウイルス感染症対策等地方連携推進本部の取組

総務大臣の下、追加接種（3回目接種）をはじめとする自治体のワクチン接種の取組を支援するとともに、次の感染拡大に向けた安心確保のためのワクチン接種以外の感染症への対応、感染症の下で明らかとなった地方の課題への対応のための自治体との連携・調整の体制を整備する。

○ 自治体、地方3団体との連携・支援

全ての都道府県の副知事、政令市の副市長と総務省幹部職員との連絡体制を活用し、ワクチン接種に向けた自治体支援とともに、その他感染症対策等のための自治体との連携・調整に取り組む。そうした中で、市区町村についても、必要に応じて取組状況や課題を伺いながら、都道府県と連携してサポートする。また、地方3団体とも連携・協力していく。

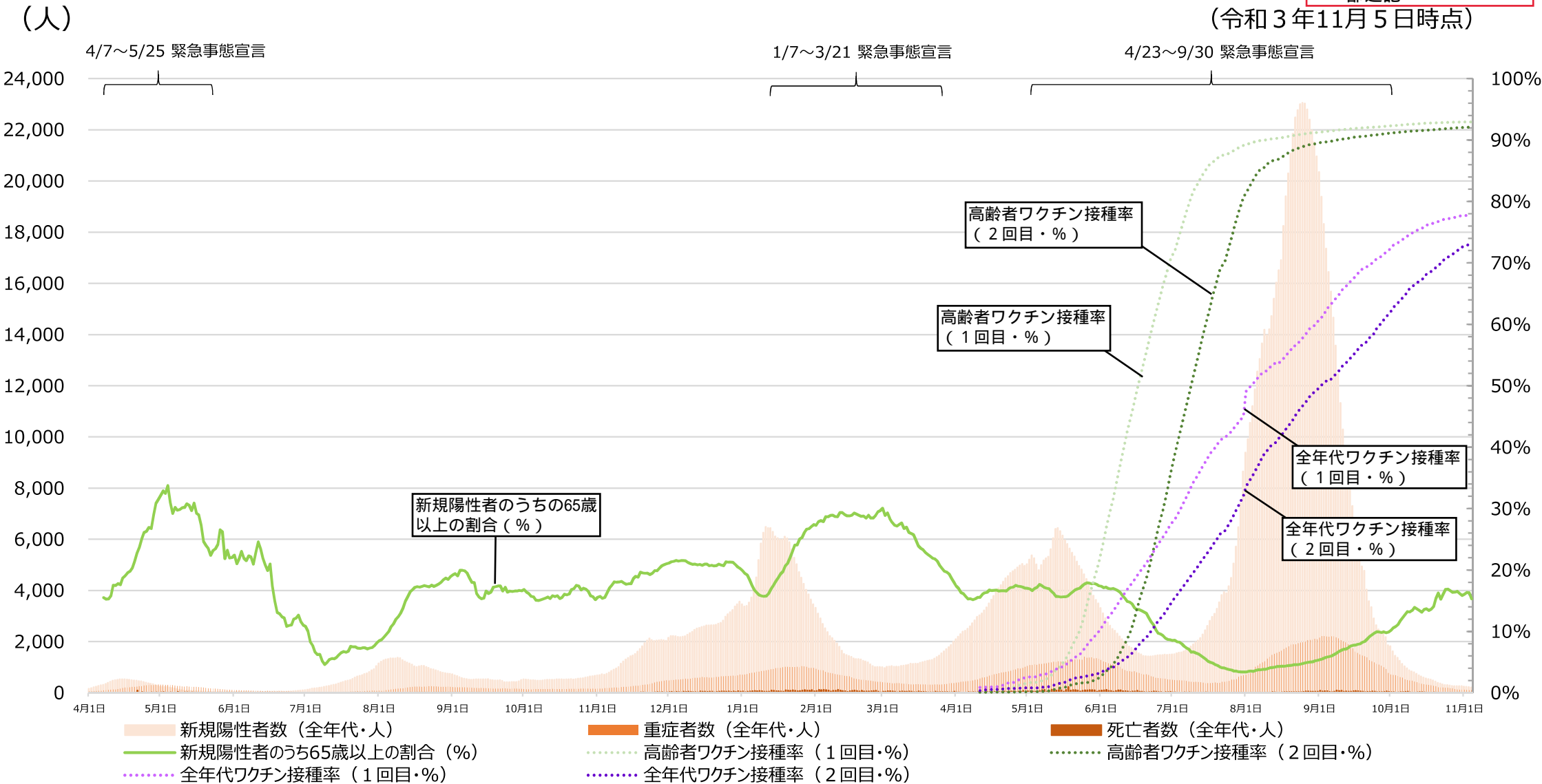
○ 厚生労働省等の関係府省との連携

厚生労働省等の関係府省から国の最新情報の提供を受け自治体に提供するとともに、総務省からも自治体の取組状況や課題等を関係府省にフィードバックするなど、国と自治体との連携・協力が円滑に行われるよう取り組む。

全国の新規陽性者数等及びワクチン接種率

第58回新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード（令和3年11月9日）
一部追記

（令和3年11月5日時点）



※新規陽性者数、重症者数及び死亡者数については、令和2年5月8日から（死亡者については同年4月21日から）、データソースを厚生労働省が把握した個票を積み上げたものから、各自治体がウェブサイトで公表している数等を積み上げたものに変更。また、「新規陽性者数のうち65歳以上の割合」はHER-SYSに登録されている陽性者のうち、65歳以上の者の割合。新規陽性者数（全年代）および新規陽性者のうち65歳以上の割合は、直近7日間の移動平均の値。

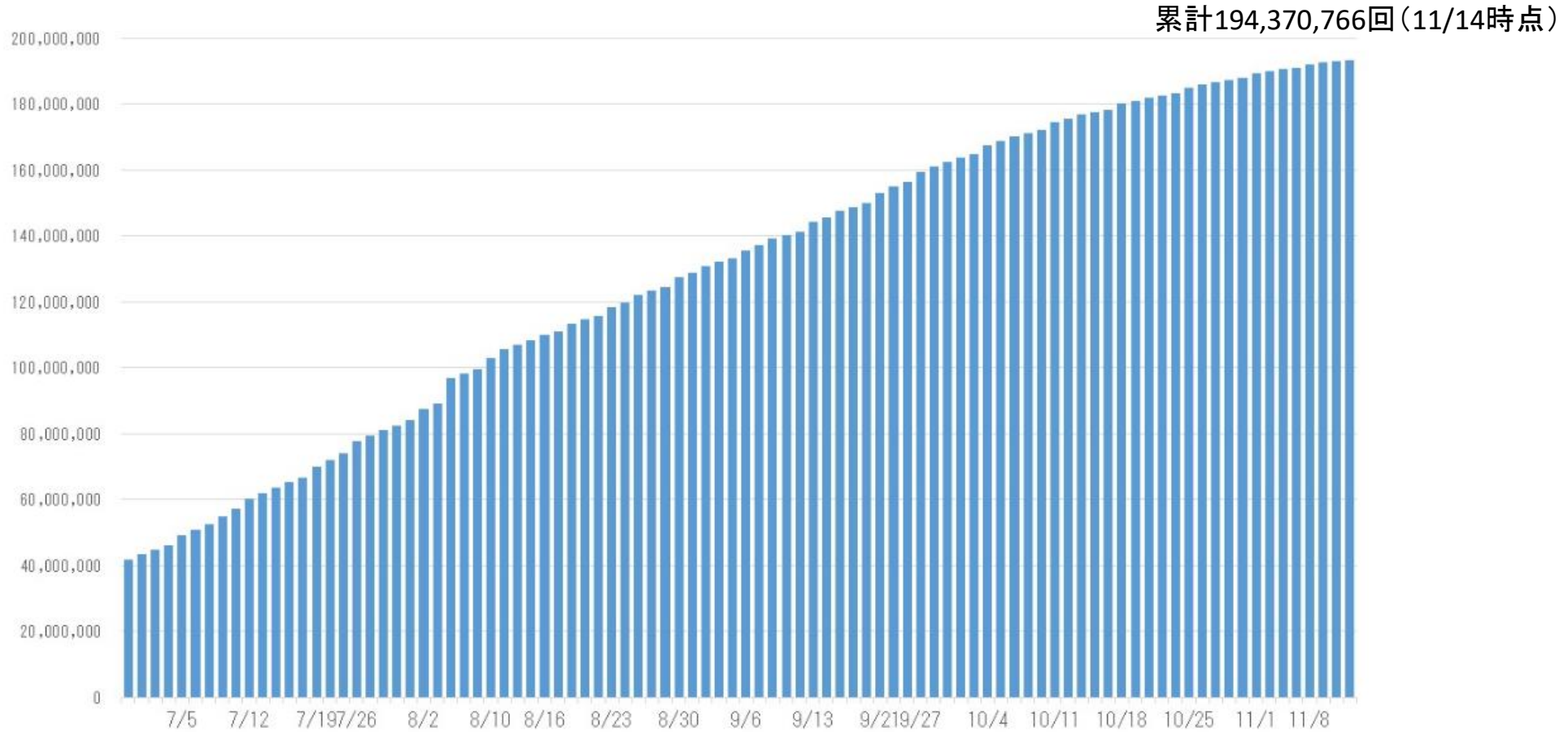
※被接種者の年齢分布は、ワクチン接種記録システム(VRS)に報告済みのデータのみにより把握可能であるため、高齢者ワクチン接種率の算出においては、VRSへ報告された、一般接種（高齢者を含む）と先行接種対象者（接種券付き予診票で接種を行った優先接種者）の合計回数を使用。使用回数には、職域接種及び先行接種対象者のVRS未入力分が含まれていない。また、VRSに報告済みデータのうち、年齢が不明なものは計上していない。

※全年代のワクチン接種回数はいずれも首相官邸ホームページの公表データを使用（一般接種（高齢者含む）はワクチン接種記録システム(VRS)への報告を、公表日ごとに累計したものであり、医療従事者等、職域接種はワクチン接種円滑化システム（V-SYS）への報告を、公表日ごとに累計したもの。また、職域接種の接種回数は、V-SYSとVRSで一部重複があるため、総合計の算出に当たっては重複を除外した（職域接種及び重複は、各公表日の直前の日曜日までのもの。）。医療従事者等は、令和3年7月30日で集計を終了しているため、8月3日以降のデータについては、8月2日の公表値（＝7月30日までの接種回数。）。

※各接種率の分母については、「全年代ワクチン接種率」に関しては全人口（出典：令和3年住民基本台帳年齢階級別人口（市区町村別））を、「高齢者ワクチン接種率」に関しては65歳以上人口（出典：令和3年住民基本台帳年齢階級別人口（市区町村別））をそれぞれ使用。

接種の状況（11月15日公表データ）

○総接種回数 of 推移（全年代）



※各公表日における総接種回数。なお、接種実績を公表していない土日祝日については掲載していない。
※医療従事者等と8月4日以降の職域接種については、V-SYSのデータを、それ以外はVRSのデータを使用。

○全年代接種率（11/14時点）

1回目：78.4% 2回目：75.1%

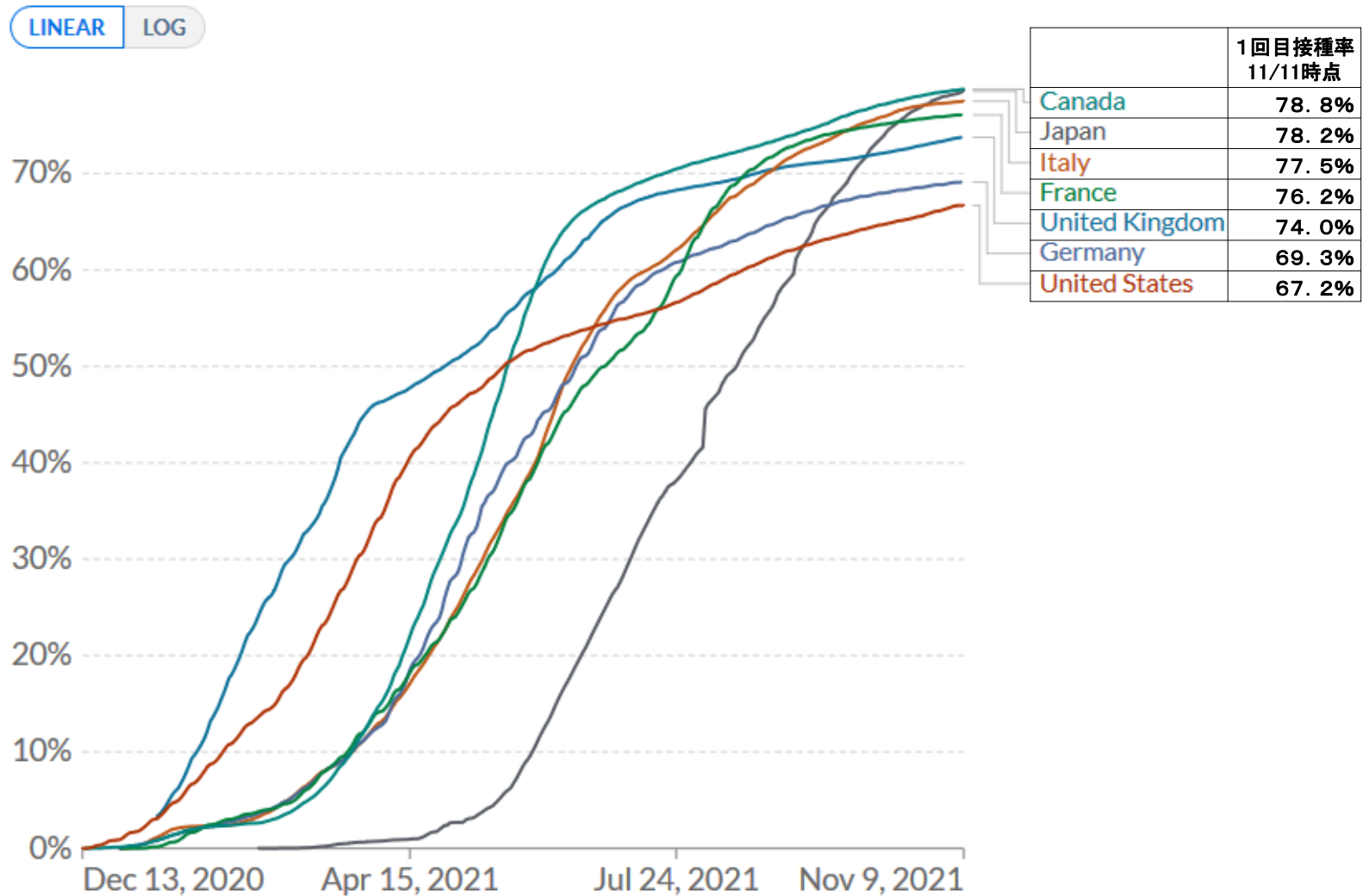
出典：首相官邸ホームページ

ワクチン接種率の国際比較（1回目接種率）

Share of people who received at least one dose of COVID-19 vaccine

Our World
in Data

Total number of people who received at least one vaccine dose, divided by the total population of the country.

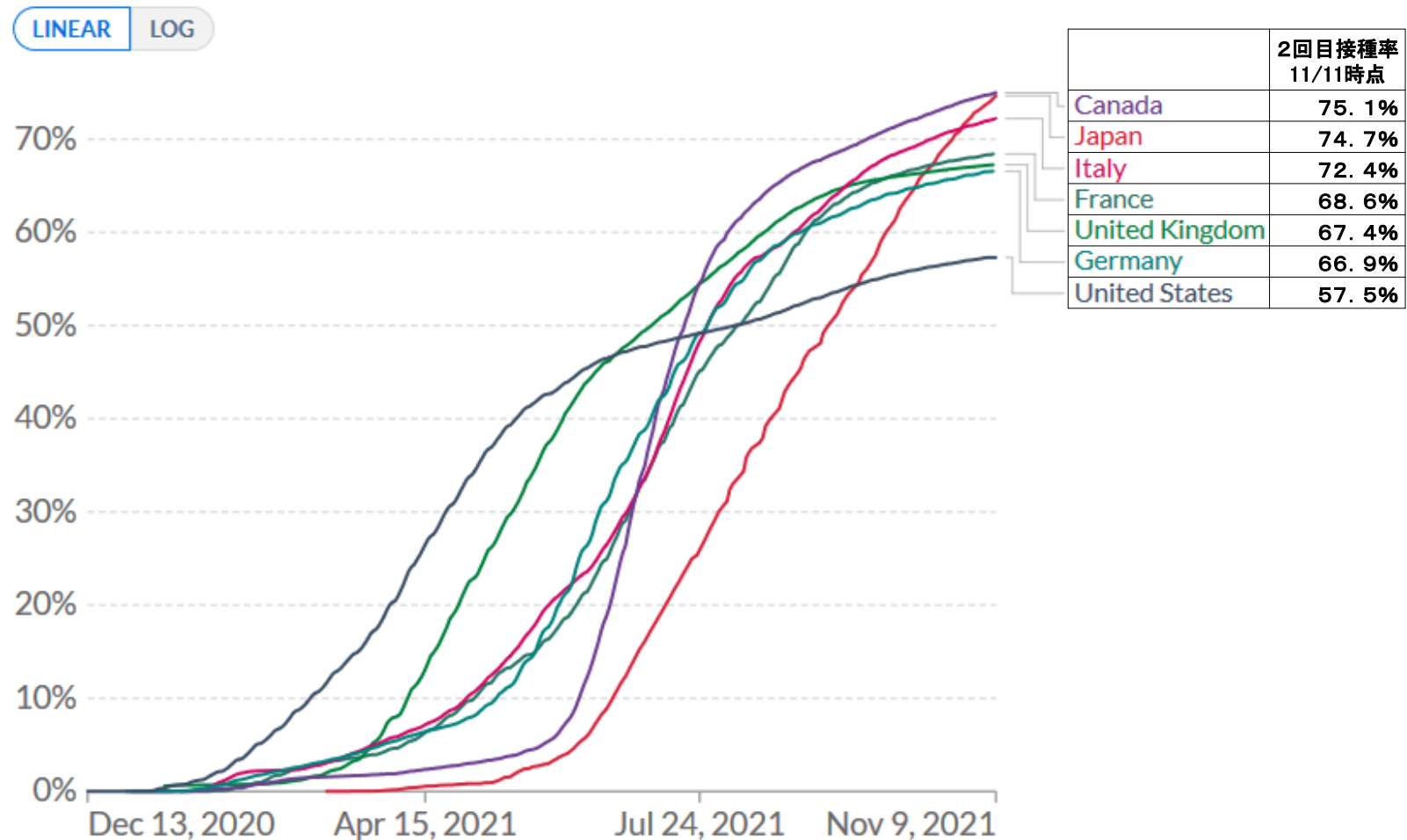


ワクチン接種率の国際比較（2回目接種率）

Share of the population fully vaccinated against COVID-19



Total number of people who received all doses prescribed by the vaccination protocol, divided by the total population of the country.



Source: Official data collated by Our World in Data. Alternative definitions of a full vaccination, e.g. having been infected with SARS-CoV-2 and having 1 dose of a 2-dose protocol, are ignored to maximize comparability between countries.

都道府県別接種率（11/15時点）

都道府県名	1回目	2回目
北海道	77.85%	72.37%
青森県	82.11%	79.03%
岩手県	81.89%	76.73%
宮城県	80.59%	77.09%
秋田県	83.19%	79.26%
山形県	82.47%	79.51%
福島県	80.93%	76.81%
茨城県	81.26%	78.22%
栃木県	79.60%	75.38%
群馬県	79.27%	77.12%
埼玉県	78.00%	73.95%
千葉県	78.22%	74.82%
東京都	76.77%	74.19%
神奈川県	78.03%	75.36%
新潟県	82.24%	79.67%
富山県	82.16%	79.13%
石川県	79.06%	76.51%
福井県	80.46%	78.94%
山梨県	78.72%	76.42%
長野県	79.26%	75.99%
岐阜県	79.53%	77.18%
静岡県	81.12%	77.67%
愛知県	75.84%	73.25%
三重県	78.47%	75.62%

都道府県名	1回目	2回目
滋賀県	78.25%	75.35%
京都府	75.91%	72.72%
大阪府	74.13%	70.83%
兵庫県	77.52%	74.61%
奈良県	78.56%	76.42%
和歌山県	76.15%	74.26%
鳥取県	76.12%	74.36%
島根県	79.27%	75.98%
岡山県	76.24%	72.68%
広島県	76.06%	73.94%
山口県	79.37%	76.95%
徳島県	78.42%	76.76%
香川県	76.24%	73.56%
愛媛県	78.43%	75.20%
高知県	77.69%	75.84%
福岡県	77.10%	73.65%
佐賀県	77.88%	75.85%
長崎県	78.46%	76.25%
熊本県	79.70%	77.61%
大分県	77.69%	74.62%
宮崎県	76.47%	74.18%
鹿児島県	78.20%	74.33%
沖縄県	67.80%	64.80%

※医療従事者等についてV-SYSのデータを、それ以外はVRSのデータを使用。

年代別接種率（11/15時点）

	12～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	70歳代	80歳代	90歳代	100歳以上
1回目	73.04%	74.09%	76.19%	81.38%	88.50%	89.46%	88.93%	93.61%	95.70%	94.53%	89.75%
2回目	65.21%	69.09%	71.93%	78.35%	86.29%	88.12%	88.29%	93.03%	94.93%	93.39%	87.98%

※VRSのデータを使用。

ワクチン接種歴別の新規陽性者数（10/11-10/17）

第56回新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード（令和3年10月20日）
一部追記

	未接種			1回目接種のみ			2回目接種済み			接種歴不明
	新規陽性者数 (10/11-10/17の合計)	未接種者数 (10/17時点)	10万人あたりの新規陽性者数	新規陽性者数 (10/11-10/17の合計)	1回目のみ接種者数 (10/17時点)	10万人あたりの新規陽性者数	新規陽性者数 (10/11-10/17の合計)	2回目接種者数 (10/17時点)	10万人あたりの新規陽性者数	新規陽性者数 (10/11-10/17の合計)
0-11歳	473	12,027,309	3.9							
12-19歳	211	3,381,666	6.2	39	1,991,004	2.0	21	3,637,622	0.6	27
20-29歳	524	4,360,415	12.0	46	1,843,948	2.5	99	6,615,206	1.5	47
30-39歳	374	4,368,715	8.6	63	2,049,514	3.1	97	7,954,476	1.2	38
40-49歳	293	4,308,405	6.8	70	2,042,138	3.4	120	12,073,920	1.0	41
50-59歳	191	2,580,489	7.4	42	1,216,945	3.5	100	13,013,150	0.8	22
60-64歳	62	934,837	6.6	14	274,857	5.1	45	6,202,415	0.7	10
65-69歳	44	942,507	4.7	3	105,192	2.9	52	7,050,584	0.7	11
70-79歳	62	1,127,473	5.5	9	171,420	5.3	96	14,928,339	0.6	19
80-89歳	40	473,124	8.5	2	107,583	1.9	66	8,477,773	0.8	11
90歳以上	10	162,877	6.1	1	38,799	2.6	49	2,182,323	2.2	1

- ※ HER-SYSに登録されている新規陽性者を、不明を含むワクチン接種歴の有無で分けて集計し、報告日における新規陽性者数の7日間の合計を算出。（データは10月18日参照。データは日々更新され、今後最新のデータが反映される。）
- ※ HER-SYSに年齢情報がない者は含まれない。
- ※ HER-SYSデータに日本最高齢（令和3年10月18日現在）を上回る年齢で届出があった者は全年齢及び65歳未満/以上いずれにも含まれない。
- ※ 新規陽性者には無症候感染者も含まれる。
- ※ 7日間の新規陽性者数の合計を、期間の最終日（10/17）のワクチン接種の有無で分けた人数で割り、人口10万人対に換算したものの。
- ※ 新規陽性者のうち接種歴が不明の者は含まれない。
- ※ ワクチン接種者数は、ワクチン接種記録システム（VRS）に報告されている報告データに基づき算出。（データは10月18日参照。データは日々更新されるため、接種から記録されるまでにはタイムラグがあり、今後最新のデータが反映される。）
- ※ 未接種者数は各年代の人口の総計から1回目接種のみと2回目接種済みの人数を引いて算出。また、年齢階級別人口は、首相官邸ホームページの公表データを使用（総務省が公表している「令和3年住民基本台帳年齢階級別人口（市区町村別）」のうち、各市区町村の性別及び年代階級の数字を集計したものを利用しており、その際、12歳～14歳人口は10歳～14歳人口を5分の3したものを使用。）。

厚生労働省の推計によれば、高齢者のワクチン接種等により、7月・8月において、高齢者において推定10万人以上の感染と推定8,000人以上の死亡を抑制した可能性があるとされている。（第51回新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード（令和3年9月8日））